

にいがたスポ少 ニュースレター

祝  新潟県スポーツ少年団創設50周年記念号



写真提供: 共同写真企画

CONTENTS

特集 50年の歩み

Friendship 元気な仲間たち!	7
第33回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会終了報告	8
平成25年度日本スポーツ少年団・新潟県スポーツ少年団顕彰	9
平成26年度新潟県スポーツ少年団総合体育大会開催予定	10
第40回日独スポーツ少年団同時交流	11

新潟県スポーツ少年団リーダー会のご案内	11
平成25年度新潟県スポーツ少年団指導者研修会終了報告	12
各単位団複数有資格者配置義務化のお知らせ	12
スポーツ界における暴力行為根絶宣言	13

祝 辞



公益財団法人日本体育協会
日本スポーツ少年団

本部長 **坂本 祐之輔**

新潟県スポーツ少年団が創設50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

昭和37年、日本体育協会創立50周年記念事業として、「一人でも多くの青少年にスポーツの歓びを…」 「スポーツを通して青少年のこころとからだを育てる組織を地域社会の中に…」と願い創設されましたスポーツ少年団は、全国各地の関係者の献身的なご努力により、現在、団員・指導者合せて98万人を超える我が国最大の青少年スポーツ団体へと成長いたしました。

新潟県スポーツ少年団におかれましても、日本スポーツ少年団が誕生してから1年9ヶ月後の昭和39年4月に創設されて以来、積極的な活動を展開され、北信越ブロックはもとより全国の先駆けとしてスポーツ少年団の成長に寄与されてこられました。急速に変化した我が国の社会情勢の中で、新潟県スポーツ少年団は日本スポーツ少年団とともにこの50年を歩んできたといえます。

平成21年の第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」が新潟県で開催されましたが、このとき新潟県スポーツ少年団は国体・障害者スポーツ大会局に働きかけ、開会式の炬火集火セレモニーにスポーツ少年団団員が出演することができました。出演した団員をはじめ多くのスポーツ少年団関係者に夢と希望を与えとともに、新潟県民にスポーツ少年団をアピールする絶好の機会となりました。

またこの年、より良いスポーツ少年団を目指し、新潟県スポーツ少年団の規程を改正して「県スポ少改革」を実行し組織・事業・財政などの改革を断行されました。

ここに改めて、中越大地震を乗り越え、関係者一丸となって新潟県スポーツ少年団の充実発展に取り組み、ご尽力されてきたすべての皆様に対して深く敬意を表します。

結びに、これからもスポーツを通した青少年の健全育成にご尽力賜りますようお願い申し上げますとともに、創設50周年を迎えられた新潟県スポーツ少年団が、更なる拡大・充実に邁進され、益々ご発展されますことをお祈り申し上げまして、お祝いの言葉とさせていただきます。



新潟県知事

泉田 裕彦

このたび、新潟県スポーツ少年団が創設50周年を迎えられることを、心からお祝い申し上げます。

新潟県スポーツ少年団は、昭和39年に「スポーツによる青少年の健全育成」を目的に新潟県体育協会の内部組織として創設され、今日まで本県スポーツの振興の一翼を担われてきました。

創設当初は9市町村、97団体、団員3,800名であった登録数が、現在では28市町村、703団体、団員13,632名を数えるまでに発展されました。

この間、多くの関係者の皆様が、よりよいスポーツ少年団を目指し、組織・事業・財政等の改革を行うなど、絶えず組織の発展に努められ、今日の礎を築かれました。この御尽力に対し、敬意を表します。

また、これまで2回の全国競技別交流会を県内で開催し、東日本大震災では、被災地から避難してきたスポーツ少年団員に各市町村・単位団体で自発的に用具等も用意して、一緒に活動するよう呼びかけるなど、スポーツを通じて全国のスポーツ少年団との交流と絆を深めてこられました。

このことは、日ごろ新潟県スポーツ少年団の皆様が「一人でも多くの青少年にスポーツの歓びを」「スポーツを通じて青少年のこころとからだを育てる組織を地域社会の中に」という設立当初の願いを体現されているものであり、改めて敬意を表します。

皆様には、この50周年を契機に、青少年がスポーツ少年団の活動を通じてスポーツの楽しさ、素晴らしさを感じ、そして学んだことが成長の糧となるよう一層御支援をいただくとともに、今後とも本県のスポーツ振興のため御尽力くださいますようお願いいたします。

終わりに、新潟県スポーツ少年団の、今後ますますの発展と関係の皆様の御健勝を心からお祈りしまして、お祝いの言葉といたします。

あいさつ



新潟県スポーツ少年団

本部長 **緒方 和男**

日ごろ県内各地で元気に活動しているスポーツ少年団員・指導者の皆さん、そしてその活動を支え、応援してくださっている保護者・役員・事務局の皆さん、本年もよろしくお願い申し上げます。

さて、スポーツ少年団は、「一人でも多くの青少年にスポーツの歓びを！」「スポーツを通じて青少年のからだこころを育てる組織を地域社会の中に！」との願いを込めて昭和37年に創設された、大変歴史ある我が国最大規模の青少年スポーツ団体であります。

新潟県スポーツ少年団も昭和39年に創設され、平成26年に創設50周年を迎えることができました。総合体育大会、指導者やリーダーの養成と研修、北信越ブロックや全国大会への参加、国際交流など幅広い活動を展開してきた歴代関係者の皆様に深く敬意を表します。

現在、新潟県スポーツ少年団では、スポーツ少年団が半世紀にわたってスポーツ振興に果たしてきた実績を踏まえつつ、今後も地域において子どもたちがスポーツに親しむ環境づくりを担える「魅力あるスポ少」を目指してスポーツ少年団関係者が英知を結集し、取り組んでいます。

また、50周年記念行事として、社会貢献活動等計画しておりますので、多くの方からご参加いただければ幸いです。

近年、少子化の影響などにより残念ながら団員の登録数が年々減少傾向にあります。この『ニュースレター』を通じてスポーツ少年団の魅力を発信し、これらの多様な活動内容をより多くの方々に知っていただき、また積極的に参加していただくことによって、仲間を増やし、魅力ある活動を実践したいと考えております。

50周年を節目として、スポーツを通じて次代を担う子ども達の心身ともに健全な育成を図っていくため、皆様のご理解とご支援をよろしくお願い申し上げます。

[特集]新潟県スポーツ少年団 50年の歩み

1964 昭和39年4月
新潟県スポーツ少年団創設



▲スポーツ少年団結団式
(昭和39年5月3日県営陸上競技場(当時))



▲スポーツ少年団結団式後の新潟市内パレード

1972 昭和47年2月
県スポーツ少年団で
札幌オリンピックを見学



1980 昭和55年7月
日独スポーツ少年団
同時交流事業に参加



▶第7回日独スポーツ少年団同時交流日本派遣団
ドルトムントにおける史跡見学(本県は第2回から現在まで参加)

1981 昭和56年8月
第1回新潟県スポーツ少年団
総合体育大会を開催



▲第2回スポーツ少年団
総合体育大会
(昭和57年)



▲日独スポーツ少年団
同時交流ドイツ団受入(昭和57年)

1983 昭和58年4月
県登録料(指導者200円)導入

1984 昭和59年5月
県スポーツ少年団表彰を実施

1986 昭和61年4月
県登録料(団員200円)導入

1989 平成元年
北信越ブロック
競技別交流大会に参加



▲第9回北信越ブロック
競技別交流大会(長野県)



▲平成元年度県スポーツ少年団
指導者研究協議会を開催(長岡市)

1992

平成4年4月

**日本スポーツ少年団
創設30周年記念事業に協力**

1995

平成7年7月

**第26回北信越ブロック
スポーツ少年大会を開催(妙高市)**



▲第15回県総合体育大会(平成7年)



▲第22回日独スポーツ少年団同時交流ドイツ団受入
(平成7年 新津市)

新潟県スポーツ少年団

特集—— **50年の歩み**

1999

平成11年3月

**第21回全国スポーツ少年団
卓球交流大会を開催(長岡市)**



2004

平成16年10月

**中越大震災による全国からの
義援金を、被災地市町村
スポーツ少年団に配分**



◀中越大震災で大きな
被害を受けた長岡市
市民体育館(平成16年)



▲義援金により小千谷市スポーツ少年団では、小千谷市
震災復興スポーツフェスティバルを開催し、全国の仲間
に元気な姿をアピール(平成17年10月)

2006

平成18年6月

県リーダー会を設立



2008

平成20年3月

第5回全国スポーツ少年団 バレーボール交流大会を開催 (魚沼市・小千谷市)



▲男子優勝！
「中之ロジュニア」の皆さん

平成20年7月

広報誌『にいがたスポ少 ニュースレター Vol.1』発行



▲第35回日独スポーツ少年団
同時交流ドイツ団受入
(平成20年 十日町市)

平成20年11月

「ストップ・ザ・いじめ スポーツ関係者の集い」開催 (「いじめ根絶の誓い」を採択)

2009

平成21年4月

専門部(育成指導部及び 競技別の専門部)を設立



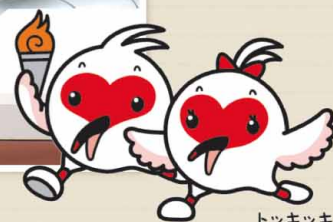
▲第29回
県総合体育大会
(平成21年)



▲ボカリスエット・ジュニアスポーツ
セミナー事業(平成21年)

平成21年10月

第64回国民体育大会「トキめき新潟国体」 開会式に団員代表が参加



トッキキ

2010

平成22年4月

県登録料改訂 (300円)



▲第41回北信越ブロック
スポーツ少年大会
(平成22年 妙高市)



2011

平成23年4月

東北3県 スポーツ 友情募金実施



平成23年5月

プロ野球公式戦 『横浜ベイスターズvs阪神タイガース』 体験イベントに野球スポーツ少年団員が参加



▲シートノック体験



▲東日本大震災で南相馬市より避難していた
野球少年の遠藤くんによる始球式



▲スポーツ少年団認定員養成講習会(平成23年)



▲県スポーツ少年団表彰式(平成23年)

2012

平成24年4月
日本スポーツ少年団
創設50周年記念事業に協力



平成24年7月

第34回全国スポーツ少年団
ホッケー交流大会を開催(新潟市西蒲区)



▲新潟CRESTホッケー 女子の部 第3位

平成24年8月

五泉フェニックス野球スポーツ少年団が
第34回全国スポーツ少年団軟式野球
交流大会県勢初のベスト8入り



2013

平成25年2月

県スポーツ少年団指導者研修会
(長岡市スポーツ協会主催の
スポーツシンポジウムと共同開催)



▲第33回県総合体育大会(平成25年)

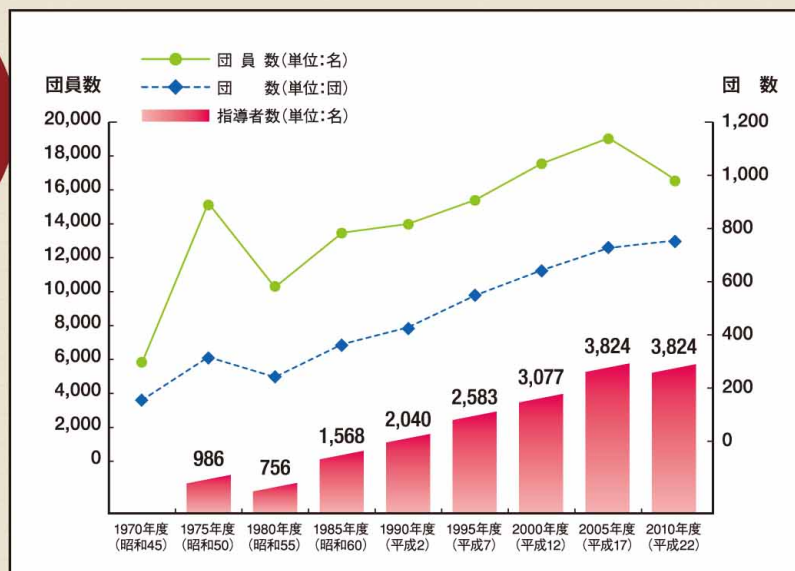
2014

平成26年4月

新潟県スポーツ少年団
創設50周年

新潟県スポーツ少年団
特集——50年の歩み

団数、団員数、指導者数の推移



(日本スポーツ少年団50年史より抜粋)

※1975年度(昭和50)より指導者登録制度がスタート

新潟県スポーツ少年団創設50周年記念事業のご案内

1. 社会貢献活動(予定)

新潟県スポーツ少年団創設50周年を記念し、「スポーツで人々をつなぎ、地域づくりに貢献する」というスポーツ少年団の新たな理念に基づき、単位スポーツ少年団を中心として様々な社会貢献活動を実施し、スポーツ少年団の地域社会への貢献と団員の成長を促す新たな機会とします。

(1) 活動内容

単位スポーツ少年団や複数の単位スポーツ少年団合同、又は市町村スポーツ少年団の主催で単発又は継続的な社会貢献活動を行います。

<社会貢献活動の一例>

- 環境美化(ゴミ拾い)
- 地域の社会教育施設や高齢者施設を拠点とした活動
- 慈善募金活動
- スポーツ施設の清掃
- スポーツ用品の寄贈(国内外)
- ほかの団体が実施するボランティア活動への参加

(2) 実施期間 平成26年4月1日～平成27年3月31日

本事業を契機として、継続的な社会貢献活動を実施することが望ましい。

(3) 参加者 スポーツ少年団登録団員、指導者、役職員、保護者等

2. 記念式典及び祝賀会

(1) 期 日 平成26年11月15日(土)

(2) 会 場 長岡グランドホテル 悠久の間

〒940-0066 長岡市東坂之上町1丁目2番地1 TEL 0258-33-2111(代)

※式典前に「新潟県スポーツ少年団指導者研修会」をアオーレ長岡(市民交流ホールA)で開催します。

※時間等の詳細が決まりましたら県体育協会HPにアップします。

3. 記念品作成

(1) 作成内容 クリアファイル

(2) 配布対象者 平成26年度スポーツ少年団全登録者

4. 主催事業への冠付与

県スポーツ少年団主催事業に「新潟県スポーツ少年団創設50周年記念事業」と冠を付けて実施します。

※3月の常任委員会及び委員総会で決定します。

Friend
Ship

元気な仲間たち!

第35回全国スポーツ少年団 軟式野球交流大会に出場して



岩室少年野球スポーツ少年団

8月2日(金)から5日(月)までの4日間に渡り、北海道札幌市で第35回全国スポーツ少年団軟式野球交流大会が開催され、北信越代表として出場しました。抽選結果で1番枠に入り開会式での選手宣誓という大役を受けることとなり、主将の高野君が立派に選手宣誓を果たして本大会が開催されました。

初戦の相手は香川県代表の「多肥ハリケーンシニアスポーツ少年団」でした。初回到2点先制するも4回に追いつかれ、疲れと緊張から5回に連打され5失点。その後、反撃して2点を返しましたが力及ばず7対4で涙を吞みました。結果は初戦にて敗退しましたが、子供達も保護者も、最後まで勝利を信じて試合を諦めずにプレー・応援する姿はチームの指針「仲間を信じて・心・一つに」そのものでした。全国大会で最高の結果を出すことは出来ませんでしたが、多くの予選会があり、決して楽ではなかった全国大会出場までの道のりを通じて、子供達・指導者・保護者の連携が密になり、試合を重ねる毎にチームとして成長していった姿は、全国制覇を成し遂げる以上に、チームとして得る事が出来た大きな一番の収穫だったと感じています。

最後に、本全国大会出場にあたりまして多大なるご支援、ご声援、ご協力頂きました関係各位の皆さまに、この場をお借りいたしまして心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



写真提供: 読売新聞社



ALways Security OK

ALSOK はスポーツ少年団を応援しています

ホームセキュリティ **α**

機器お買上げなら
月々3,150円の納得価格!

お問合せは・・・

ALSOK新潟総合警備保障(株) TEL:025-274-1965 URL:<http://www.nii-alsok.co.jp>



第33回 北信越ブロック スポーツ少年団 競技別交流大会

終了報告



下記期日に長岡市で、第33回北信越ブロックスポーツ少年団競技別交流大会を開催しました。北信越各県の団員が競技を通して、技術の向上を図るとともに交流を深め、全体交流会では新潟県リーダー会によりレクリエーションを行い、競技の枠を越え友情を育みました。



期日 平成25年7月27日(土)～28日(日)
会場 柔道 長岡市市民体育館武道場
バドミントン 長岡市北部体育館
ミニバスケットボール 長岡市市民体育館

期日 平成25年11月9日(土)～10日(日)
会場 バレーボール 長岡市みしま体育館

【柔道競技】〈男・女〉

第1位	新潟中央柔道スポーツ少年団	新潟県A
第2位	内灘町少年柔道教室スポーツ少年団	石川県
第3位	丸岡柔道スポーツ少年団	福井県
敢闘賞	高武館	富山県
	長岡市柔道教室スポーツ少年団	新潟県B
	佐久市柔道スポーツ少年団	長野県

【バドミントン競技】〈女子〉

第1位	新津ジュニアバドミントンクラブスポーツ少年団	新潟県A
第2位	上市バドミントンスクール・庄南スポーツ少年団	富山県
第3位	宇ノ気ジュニアスポーツ少年団	石川県
敢闘賞	宝永ジュニアバドミントンスポーツ少年団	福井県
	長岡選抜	新潟県B
	屋代バドミントンスポーツ少年団	長野県

【ミニバスケットボール競技】〈男子〉

第1位	黒部ミニバスグリフィンスポーツ少年団	富山県
第2位	栃尾ウィザーズスポーツ少年団	新潟県B
第3位	明新ミニバスケットボールクラブスポーツ少年団	福井県
敢闘賞	野々市ミニバスケットボールクラブスポーツ少年団	石川県
	宮内DJスポーツ少年団	新潟県A
	スポコミ東北長沼ミニバス	長野県

【バレーボール競技】〈男子〉

第1位	上庄キッズバレーボールスポーツ少年団	福井県
第2位	郷スポーツ少年団	石川県
第3位	みよたBGクラブスポーツ少年団	長野県
敢闘賞	南条バレーボールクラブ男子スポーツ少年団	富山県
	能生スポーツ少年団	新潟県A
	ヴィクトリーキッズスポーツ少年団	新潟県B

石井化成工業株式会社はスポーツ少年団を応援しております。

化成品柔道畳 【クラッセ】



全日本柔道連盟公認用具量指定業者
柔道畳の販売、レンタル業務行っております。

壁面用マット【ホットガード、アイスガード】



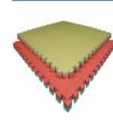
型番: HG-10 AG-2000-9 HG-30R
お好みの厚さ、現場に適した外装を使用し体育館、屋内外スポーツ施設、公園、園庭、校庭、スキー場、スケート場の安全対策に最適です。

FILA公認レスリングマット



foeldeck
世界レスリング連盟 (FILA) 公認マット
2004アテネオリンピック 採用
2013レスリング世界選手権 採用

ジョイントマット



ハードにお使いになる
格闘技道場、
自衛隊関連にリバース
ジョイントマット
型番: KRT-1040
KRT-1050



空手用
ジョイントマット
型番: KJM-15

ishii

石井化成工業株式会社

TEL:048-223-5148 FAX:048-224-3467 HP:http://ishiiikasei.co.jp



平成25年度日本スポーツ少年団顕彰・新潟県スポーツ少年団顕彰

受賞おめでとうございます！

これからもますます活躍されることを期待しています。

平成25年度日本スポーツ少年団顕彰・新潟県スポーツ少年団顕彰 受賞者名簿 (敬称略)

日本顕彰	市町村	関川村スポーツ少年団		
		糸魚川市スポーツ少年団		
	指導者	氏 名		所属市町村
		中屋 昭夫		新潟市
		岩本 悦夫		新潟市
塩野谷 明			長岡市	
県顕彰	単位団	単位団名		所属市町村
		早通少年サッカークラブ		新潟市
		宮内D J		長岡市
		青葉台B C		長岡市
		高田剣道		上越市
		小千谷レックス		小千谷市
		田上キングファイターズ		田上町
		指導者	氏 名	所属市町村
	宮島 敏晴		新潟市	早通少年サッカークラブ
	阿部 春夫		新潟市	早通少年サッカークラブ
	堀 清一郎		長岡市	長岡ソフトテニス
	國井 洋		長岡市	深沢スポーツクラブ
	早川 政明		長岡市	蓮漣空手道
	谷内田 恵一		長岡市	宮内D J
	野村 忠司		長岡市	富曽亀F C
	神田 剛		長岡市	青葉台B C
春日 雄一	長岡市		青葉台B C	
桜井 克郎	長岡市		阪之上柏葉野球クラブ	
杉田 康明	長岡市		長岡不二	
中野 賢一	長岡市		若草野球	
安藤 和雄	長岡市		長岡市柔道教室	
伊達 優	上越市	高田剣道		
下鳥 輝夫	上越市	板倉少年野球		

県顕彰	指導者	氏 名	所属市町村	単位団名
		西山 知太郎	上越市	浦川原剣道
		堀川 利久	上越市	上越市
		田邨 みゆき	上越市	中央剣道
		大橋 愛	上越市	中央剣道
		長谷川 恵子	上越市	中央剣道
		間野 玉代	上越市	中央剣道
		上島 好文	上越市	稲田剣道
		今井 英一郎	上越市	稲田剣道
		鴨井 晃	上越市	板倉少年野球
		吉田 美育	小千谷市	小千谷レックス
		木村 千恵子	小千谷市	小千谷ジュニアソフトテニスクラブ
		久保田三枝子	小千谷市	小千谷ジュニアソフトテニスクラブ
		星野 恭子	小千谷市	小千谷ジュニアソフトテニスクラブ
		松永 兼春	佐渡市	ジュニア空手道
		村上 章如	佐渡市	日本空手協会佐渡支部
		本間 康博	佐渡市	日本空手協会佐渡支部
		辻 直樹	阿賀野市	安田ジュニアジャイアンツ
		井上 勝之	阿賀野市	安田拳照会
		井上 和美	阿賀野市	安田拳照会
		高木 健	阿賀野市	阿賀野市
		瀬織 啓史	阿賀野市	水原ソレイユ
		神田 雅彦	阿賀野市	水原ソレイユ
		酒井 一紀	阿賀野市	水原ソレイユ
		青木 等	阿賀野市	笹神柔道
		加藤 祐一郎	阿賀野市	阿賀野市
		星 雅美	魚沼市	魚沼市少林寺拳法
		山本 寿之	魚沼市	権現堂剣士会
		長谷川 修	田上町	田上キングファイターズ

1

第40回

日独スポーツ少年団 同時交流

派遣団員 高堀 ちか (魚沼市少林寺拳法スポーツ少年団)



▲左から2番目が高堀さん

8月1日から8月18日まで「日独スポーツ少年団同時交流」に参加し、ドイツへ行って来ました。私達北信越グループは、南バーデン地方のヴィッシュワイヤーとフライブルクという所に行きました。その二つの都市では素晴らしい経験をたくさんしました。ドイツに行くまで英語があまり話せなくてすごく不安でしたが、ホストファミリーの方たちがとても優しく、紙に書いていたりジェスチャーをしてくれたので、コミュニケーションをとることが出来ました。私はドイツにいる間、北信越グループの通訳を



▲さよならパーティでのドイツ団習字体験(ヴィッシュワイヤー)

担当してくれた方にすごく憧れました。また、もっと英語を話せるようになりたい、そしてドイツ語も勉強したいと思うようになり、日本に帰って自分の進路を決める時に迷わず語学を勉強する道を選びました。英語やドイツ語を勉強して、またドイツに行きたいです。そして、今回ホームステイをさせてくれたホストファミリーの方たちにもう一度会った時に、自分の思った事をすべて話せるようになっていきたいです。皆さんも是非ドイツに行つて、素晴らしい経験をたくさんしてきてください。

新潟県スポーツ少年団リーダー会のご案内

新潟県スポーツ少年団リーダー会は、ジュニア・リーダースクールの運営をはじめとして、北信越ブロックリーダー研究大会や全国及び北信越スポーツ少年大会の参加など、活発に活動を展開しています。私たちと一緒に楽しく活動しましょう!なお、平成26年度新潟県スポーツ少年団リーダー研修会が下記のとおり開催されます。みなさんの参加お待ちしております。



リーダー会入会案内

- ◆入会資格: 県内のスポーツ少年団登録者で中学1年生以上20才未満の者
- ◆会費: 高校生以上 1,500円 中学生 1,000円

平成26年度新潟県スポーツ少年団 リーダー研修会開催案内

- ◆日時: 平成26年5月25日(日) 13:00~(予定)
- ◆会場: まちなかキャンパス(長岡市)

※正式なリーダー会入会案内及び開催通知については、各市町村スポーツ少年団を通じて案内します。

問い合わせ先

公益財団法人新潟県体育協会新潟県スポーツ少年団事務局
TEL 025-287-8600 FAX 025-287-8601

RISO

理想的なプリンターをつくる

オフィスのトータルクリエイター



株式会社

山 文

本社 長岡市西千手3丁目6番11号

TEL. (0258) 32-3686

営業所 新潟市中央区万代島5番1号万代島ビル2F(朱鷺メッセ)

TEL. (025) 241-0313

マークテン



バッジ・カップ・トロフィー
楯・記念品・オーダー品

〒950-0947

新潟市中央区女池北1-7-2

TEL:025-283-9398

FAX:025-283-9598

E-mail:markten4634@ybb.ne.jp

スポーツシンポジウム長岡2013 兼 平成25年度 新潟県スポーツ少年団指導者研修会 「これからの子どもたちのスポーツ環境を考える」終了報告

12月8日(日) 長岡造形大学を会場に、公益財団法人長岡市スポーツ協会主催の「スポーツシンポジウム長岡2013」と併せて、平成25年度新潟県スポーツ少年団指導者研修会を開催しました。

基調講演では、ロサンゼルス五輪体操金メダリストの具志堅幸司氏(日本体育大学体育学部長/神奈川県教育委員会委員長)を講師に迎え、「本気になれば何かが変わる!〜新しい時代に求められるスポーツ〜」をテーマに、体操との出会い、ロサンゼルス五輪個人総合優勝、そして現在の指導活動までの競技人生から、これからの時代に求められるスポーツ指導者像や環境づくりについてご講演いただきました。

事例発表では、小・中学ともに男女県常勝チームを輩出し続ける中之口バレーボールの「強さ」の源と「目指すもの」は何かについて、沼倉和美先生(現新潟市立下山中学校女子バレーボール部顧問/前中之口中学校女子バレーボール部顧問)及び古澤節子先生(中之口JVC女子監督)より指導哲学や指導方法についてお話をいただきました。

また、種目分科会では参加したスポーツ指導者等が種目別・分野別にわかれて課題を共有し、相互支援や補完しあえる関係づくりや取り組みについて研究協議を行い、大変実り多い研修となりました。



予告

**平成26年度
新潟県スポーツ少年団
指導者研修会のご案内**

期 日 平成26年11月15日(土)

会 場 アオーレ長岡 市民交流ホールA

同日(研修会終了後)に、「新潟県スポーツ少年団創設50周年記念式典及び祝賀会」を長岡グランドホテル(悠久の間)で開催します。

平成27年度より 「各単位団複数有資格者の配置」が 義務化となります!

ご存知ですか?



「認定員」とは、単位スポーツ少年団活動の中心的指導者として、スポーツ少年団の理念にのっとりその指導・運営にあたる指導者です。認定員養成講習会はスポーツ少年団の指導者登録をしている方であればどなたでも受講できます。平成27年度からスポーツ少年団に登録するには、1単位団2名以上の有資格者が必要となります。指導者の皆さん、ぜひ資格を取得しましょう!

◎平成26年度は7会場で実施する予定です

No		期 日	会 場
1	佐渡会場	平成26年 6月14日~15日	トキのむら元旅館
2	小千谷会場	平成26年 7月26日~27日	小千谷市民学習センター楽集館
3	新潟会場①	平成26年 9月20日~21日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
4	長岡会場	平成26年 10月25日~26日	長岡造形大学
5	上越会場	平成26年 11月29日~30日	上越市総合体育館
6	新潟会場②	平成26年 12月13日~14日	新潟県健康づくり・スポーツ医科学センター
7	見附会場	平成27年 2月14日~15日	今町公民館

※平成26年度講習会については、各市町村スポーツ少年団を通じて案内します。
※発行時点での予定ですので、止むを得ない事情で変更になる場合もあります。正式な開催通知等でご確認ください。



認定員資格取得の流れ



平成25年度 新潟県スポーツ少年団登録状況

区 分	登録数	活動競技・種目	団数	%
市 町 村	28	軟式野球	161	22.9
単 位 団	703	バスケットボール	75	10.7
団 員	13,632	複合種目※	73	10.4
男 子	9,658	空手道	64	9.1
女 子	3,974	バレーボール	57	8.1
指 導 者	3,472	剣道	56	8.0
県・市町村役職員	236	サッカー	53	7.5
認 定 育 成 員	39	バドミントン	28	4.0
認 定 員	1,988	柔道	27	3.8
有 資 格 者 率	54.7	少林寺拳法	25	3.6
		その他(野球・ソフトテニス・卓球のなど20競技)	84	11.9
		合 計	703	100

※複合種目は、数種類のスポーツを平行して行ったり、季節ごとに変えたりして活動を行う形態のことです。

スポーツ界における暴力行為根絶宣言

【はじめに】

本宣言は、スポーツ界における暴力行為が大きな社会問題となっている今日、スポーツの意義や価値を再確認するとともに、我が国におけるスポーツ界から暴力行為を根絶するという強固な意志を表明するものである。

スポーツは私たち人類が生み出した貴重な文化である。それは自発的な運動の楽しみを基調とし、障がいの有無や年齢、男女の違いを超えて、人々が運動の喜びを分かち合い、感動を共有し、絆（きずな）を深めることを可能にする。さらに、次代を担う青少年の生きる力を育むとともに、他者への思いやりや協同精神、公正さや規律を尊ぶ人格を形成する。

殴る、蹴る、突き飛ばすなどの身体的制裁、言葉や態度による人格の否定、脅迫、威圧、いじめや嫌がらせ、さらに、セクシュアルハラスメントなど、これらの暴力行為は、スポーツの価値を否定し、私たちのスポーツそのものを危機にさらす。フェアプレーの精神やヒューマンティーの尊重を根幹とするスポーツの価値とそれらを否定する暴力とは、互いに相いれないものである。暴力行為はたとえどのような理由であれ、それ自体許されないものであり、スポーツのあらゆる場から根絶されなければならない。

しかしながら、極めて残念なことではあるが、我が国のスポーツ界においては、暴力行為が根絶されているとは言い難い現実がある。女子柔道界における指導者による選手への暴力行為が顕在化し、また、学校における運動部活動の場でも、指導者によって暴力行為を受けた高校生が自ら命を絶つという痛ましい事件が起こった。勝利を追求し過ぎる余り、暴力行為を厳しい指導として正当化するような誤った考えは、自発的かつ主体的な営みであるスポーツとその価値に相反するものである。

今こそ、スポーツ界は、スポーツの本質的な意義や価値に立ち返り、スポーツの品位とスポーツ界への信頼を回復するため、ここに、あらゆる暴力行為の根絶に向けた決意を表明する。

【宣 言】

現代社会において、スポーツは「する」、「みる」、「支える」などの観点から、多くの人々に親しまれている。さらに21世紀のスポーツは、一層重要な使命を担っている。それは、人と人との絆（きずな）を培うスポーツが、人種や思想、信条などの異なる人々が暮らす地域において、公正で豊かな生活の創造に貢献することである。また、身体活動の経験を通して共感の能力を育み、環境や他者への理解を深める機会を提供するスポーツは、環境と共生の時代を生きる現代社会において、私たちのライフスタイルの創造に大きく貢献することができる。さらに、フェアプレーの精神やヒューマンティーの尊重を根幹とするスポーツは、何よりも平和と友好に満ちた世界を築くことに強い力を発揮することができる。

しかしながら、我が国のスポーツ界においては、スポーツの価値を著しく冒瀆し、スポーツの使命を破壊する暴力行為が顕在化している現実がある。暴力行為がスポーツを行う者の人権を侵害し、スポーツ愛好者を減少させ、さらにはスポーツの透明性、公正さや公平をむしろ損なうことは自明である。スポーツにおける暴力行為は、人間の尊厳を否定し、指導者とスポーツを行う者、スポーツを行う者相互の信頼関係を根こそぎ崩壊させ、スポーツそのものの存立を否定する、誠に恥すべき行為である。

私たちの愛するスポーツを守り、これからのスポーツのあるべき姿を構築していくためには、スポーツ界における暴力行為を根絶しなければならない。指導者、スポーツを行う者、スポーツ団体及び組織は、スポーツの価値を守り、21世紀のスポーツの使命を果たすために、暴力行為根絶に対する大きな責務を負っている。このことに鑑み、スポーツ界における暴力行為根絶を以下のように宣言する。

一. 指導者

○指導者は、スポーツが人間にとって貴重な文化であることを認識するとともに、暴力行為がスポーツの価値と相反し、人権の侵害であり、全ての人々の基本的権利であるスポーツを行う機会自体を奪うことを自覚する。

○指導者は、暴力行為による強制と服従では、優れた競技者や強いチームの育成が図れないことを認識し、暴力行為が指導における必要悪という誤った考えを捨て去る。

○指導者は、スポーツを行う者のニーズや資質を考慮し、スポーツを行う者自らが考え、判断することのできる能力の育成に努力し、信頼関係の下、常にスポーツを行う者とのコミュニケーションを図ることに努める。

○指導者は、スポーツを行う者の競技力向上のみならず、全人的な発育・発達を支え、21世紀におけるスポーツの使命を担う、フェアプレーの精神を備えたスポーツパーソンの育成に努める。

二. スポーツを行う者

○スポーツを行う者、とりわけアスリートは、スポーツの価値を自覚し、それを尊重し、表現することによって、人々に喜びや夢、感動を届ける自立的な存在であり、自らがスポーツという世界共通の人類の文化を体現する者であることを自覚する。

○スポーツを行う者は、いかなる暴力行為も行わず、また黙認せず、自己の尊厳を相手の尊重に委ねるフェアプレーの精神でスポーツ活動の場から暴力行為の根絶に努める。

三. スポーツ団体及び組織

○スポーツ団体及び組織は、スポーツの文化的価値や使命を認識し、スポーツを行う者の権利・利益の保護、さらには、心身の健全育成及び安全の確保に配慮しつつ、スポーツの推進に主体的に取り組む責務がある。そのため、スポーツにおける暴力行為が、スポーツを行う者の権利・利益の侵害であることを自覚する。

○スポーツ団体及び組織は、運営の透明性を確保し、ガバナンス強化に取り組むことによって暴力行為の根絶に努める。そのため、スポーツ団体や組織における暴力行為の実態把握や原因分析を行い、組織運営の在り方や暴力行為を根絶するためのガイドライン及び教育プログラム等の策定、相談窓口の設置などの体制を整備する。

ストップ・ザ・いじめ

～やめよういじめ 許さないいじめ～

いじめ根絶にいがた県民会議

（公財）新潟県体育協会・新潟県スポーツ少年団

トッキキも
応援します。



トッキキ

スポーツは、青少年の教育、人々の心身の健康の保持増進や生きがいの創出、さらには地域の交流の促進など、人々が健康で文化的な生活を営む上で不可欠のものとなっている。また、オリンピック・パラリンピックに代表される世界的な競技大会の隆盛は、スポーツを通した国際平和や人々の交流の可能性を示している。さらに、オリンピック憲章では、スポーツを行うことは人権の一つであり、フェアプレーの精神に基づく相互理解を通して、いかなる暴力も認めないことが宣言されている。

しかしながら、我が国では、これまでスポーツ活動の場において、暴力行為が存在していた。時と場合によっては、暴力行為が暗黙裏に容認される傾向が存在していたことも否定できない。これまでのスポーツ指導で、とすれば厳しい指導の下暴力行為が行われていたという事実を真摯に受け止め、指導者はスポーツを行う者の主体的な活動を後押しする重要性を認識し、提示したトレーニング方法が、どのような目的を持ち、どのような効果をもたらすのかについて十分に説明し、スポーツを行う者が自主的にスポーツに取り組めるよう努めなければならない。

したがって、本宣言を通して、我が国の指導者、スポーツを行う者、スポーツ団体及び組織が一体となって、改めて、暴力行為根絶に向けて取り組む必要がある。

スポーツの未来を担うのは、現代を生きる私たちである。こうした自覚の下にスポーツに携わる者は、スポーツの持つ価値を著しく侵害する暴力行為を根絶し、世界共通の人類の文化であるスポーツの伝道者となることが求められる。

【おわりに】

これまで、我が国のスポーツ界において、暴力行為を根絶しようとする取組が行われなかったわけではない。しかし、それらの取組が十分であったとは言えない。本宣言は、これまでの強い反省に立ち、我が国のスポーツ界が抱えてきた暴力行為の事実を直視し、強固な意志を持って、いかなる暴力行為とも決別する決意を示すものである。

本宣言は、これまで、あらゆるスポーツ活動の場において、暴力行為からスポーツを行う者を守り、スポーツ界の充実・発展に尽力してきた全てのス

ポーツ関係者に心より敬意を表するとともに、それらのスポーツ関係者と共に、スポーツを愛し、豊かに育んでいこうとするスポーツへの熱い思いを受け継ぐものである。そして、スポーツを愛する多くの人々とともに、日本体育協会、日本オリンピック委員会、日本障害者スポーツ協会、全国高等学校体育連盟、日本中学校体育連盟は、暴力行為の根絶が、スポーツを愛し、その価値を享受する者が担うべき重要な責務であることを認識し、スポーツ界におけるあらゆる暴力行為の根絶に取り組むことをここに宣言した。

この決意を実現するためには、本宣言をスポーツに関する諸団体及び組織はもとより、広くスポーツ愛好者に周知するとともに、スポーツ諸団体及び組織は、暴力行為根絶の達成に向けた具体的な計画を早期に策定し、継続的な実行に努めなければならない。

また、今後、国際オリンピック委員会をはじめ世界の関係諸団体及び組織とも連携協力し、グローバルな広がりを展望しつつ、スポーツ界における暴力行為根絶の達成に努めることが求められる。

さらに、こうした努力が継続され、結実されるためには、我が国の政府及び公的諸機関等が、これまでの取組の上に、本宣言の喫緊性、重要性を理解し、スポーツ界における暴力行為根絶に向けて、一層積極的に協力、支援することが望まれる。

最後に、スポーツ活動の場で起きた数々の痛ましい事件を今一度想起するとともに、スポーツ界における暴力行為を許さない強固な意志を示し、あらゆる暴力行為の根絶を通して、スポーツをあまねく人々に共有される文化として発展させていくことをここに誓う。

平成25年4月25日

公益財団法人日本体育協会
公益財団法人日本オリンピック委員会
公益財団法人日本障害者スポーツ協会
公益財団法人全国高等学校体育連盟
公益財団法人日本中学校体育連盟

スポーツ指導者の望ましい考え方や行動についてガイドラインを策定いたしました。

スポーツ指導者のための倫理ガイドライン

〈内容〉

- I. スポーツの意義と価値
- II. スポーツ指導者の役割
- III. スポーツ指導者の心得
- IV. 倫理的問題が起こらないために
- V. 資料編

スポーツ指導者はもちろんのこと、保護者や審判員、運営担当者など、スポーツに関わるすべての方に一読いただき、本ガイドラインの趣旨を共有することで、スポーツ界から反倫理的行為を根絶するための一助となれば幸いです。

下記、日本体育協会ホームページよりダウンロードできます

<http://www.japan-sports.or.jp/publish/tabid/677/Default.aspx#book06>



スポーツを頑張る 子ども達を応援します!

新潟アルビレックスRCはジュニアスポーツの普及、
及び子ども達のスポーツ活動を応援し、
誰もがスポーツを楽しめる環境づくりを目指していきます。

新潟アルビレックスランニングクラブ

新潟市中央区米山2-7-3 ITPケヤキビル5F TEL025-242-1750(平日9時~17時) FAX025-242-1739
E-mail info@albirex-rc.com URL <http://www.albirex-rc.com/>



走りの極意 教えます!

サッカーや野球など様々な運動
の中で基本となる「走る」ことを
楽しみながら指導します。
指導に関するお問い合わせは
クラブ事務局まで。



KuruCo(総合生協の宅配)

クルコはスポーツ少年団を応援しています！

KuruCo
総合生協の宅配

お得なキャンペーンを実施中！

新規ご加入キャンペーン

気軽に
連絡してね！



クルコの宅配は
こんな方に
オススメです

1 普段のお買い物が大変な方。

《例えば…》

- ・子育て中で子どもから目を離せない…
- ・妊娠中や高齢者で買い物が大変…
- ・お仕事等で帰宅時間が遅いなど…

2 安全・安心な食材を購入したい方。

3 県内産・国内産の食材を購入したい方。



お届け手数料をサポートする
サービスもあるよ!!

↓ お申し込み・お問い合わせ資料請求は下記まで



0120-222-559

KuruCoコールセンター 月～金曜日9:00～19:00



総合生協

検索 <http://www.niigata.coop/>

ZENROSAI NEWS

大切なお子さまを、しっかりガード！

30th Anniversary

世代を超えて、安心をつなぐ。

こくみん共済



こんな方にオススメ！

- ・スポーツや習い事など活動的なお子さまに
- ・幼稚園や小・中学校に入るお子さまに
- ・お子さまが誕生したとき



キッズタイプ

月々の掛金 **900円**

加入できる方

満0歳～満14歳の健康な方
(最高満18歳の契約満了日まで保障)

2012年度の割り戻し金は★
140円/月 (掛金の約15.5%)

主な保障内容と共済金額	入院したとき	通院したとき	骨折・ ^{けん} 腱の断裂 関節の脱臼	第三者に対する 損害賠償 (国内のみ)	扶養者である契約者の 死亡・重度障がい	
	病気やけがで入院したとき、1日目から最高365日分保障します。	けがで通院したとき1日目から最高90日分保障します。			交通事故・ 不慮の事故等	病気等 (免責1年)
	日額 5,000円	日額 2,000円	50,000円	最高 100万円 (免責5,000円)	350万円	30万円

※上記は、保障内容の一部を掲載しています。詳しくはパンフレットをご請求ください。

日帰り入院から保障！

よりワイドな保障の
キッズワイドタイプも
ご用意！

資料のご請求は
インターネットで

総合生協

検索

保障のことなら

全労済

全労済者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保障の生協として共済事業を営み、組合員の皆さまの安心とゆとりある暮らしをめざしています。出資金をお支払いいただいで組合員になれば、各種共済をご利用いただけます。



総合生協
新潟県総合生活協同組合

新潟県では、総合生協が全労済から業務を受託して実施しています。

★毎年5月末の決算で剰余が生じた場合、契約者に割り戻し金としてお返ししています。また、割り戻し金は、毎年決算の5月末時点で有効契約がある方にお戻しします。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。ご契約の際は「ご契約のてびき(契約概要・注意喚起情報)」を必ずご覧ください。1513S024

新潟県スポーツ少年団「にいがたスポ少ニュースレター 新潟県スポーツ少年団創設50周年記念号」

●発行日：平成26年2月 ●発行所：公益財団法人新潟県体育協会新潟県スポーツ少年団 〒950-0933新潟市中央区清五郎67番地12 デンカビッグスワンスタジアム内
TEL:025-287-8600 FAX:025-287-8601 E-mail: suposyo@niigata-sports.or.jp http://www.niigata-sports.or.jp/